

新宿区民会議 中間発表会 第1部 ご意見カード集計表

番号	内容	ステータス		
		関係	年齢	所属
1	とても良く学習されていて、良い発表でした。	在住	60代	区民会議
2	感動的な発表でした。率直で問題点を突いていて、分かりやすい発表だった。忙しい世代の委員が関わっており、身を持ってとらえた現実がよく表れていた。	在住	60代	区民会議・ 地区協議会
3	行政職員の1人1人の意識の改善が必要ではないか。既存の仕事だけしていれば良いというような態度では、区民もついていけないと思う。	在住	30代	—
4	学校現場で何が起きているかを現在働いている教師(校長、教頭、主任)から本音で聞いていない。また、児童・生徒からも聞いていない。教え方上手の検討委員会などの問題は、大いに問題なのに何ら掘り下げていない。机上論で学校サポートや学校評議員を強化して、学校の教師や労働権を奪うことに手を貸してほしくない。	在住	60代	—
5	誤植: 1-1 ① 週60時間以上の残業 → 週60時間以上の就業	在住	50代	区民会議
	誤植あるいは訂正: 1-13、11③守られる権利…少数民族 → 国籍、人種、民族、宗教のちがい			
	要望: こどもの人権宣言、世界人権宣言、また日本の教育基本法、日本国憲法を新宿区の子育て、教育、青少年分野で活かすことを大きく、うたって下さい。第1分科会で提言される具体化の大きな土台となるものと思う。			
6	ディスプレイが楽しく、内容も深かったように思う。新宿区での子育てでは、居住環境が狭く、空気も良くない中で大変だと思う。区民全体で協力、考えることができれば、楽しく子育てに自信を持つことができるのではないかな。	在住	40代	区民会議
7	保育園に子どもを預け、定時で仕事を終えて迎えに行ける現状になっていない。昭和30年代には、「労働組合婦人部の運動方針にポストの数ほど保育所を」というものに向かって闘いを続けた女性たちがいました。また、子育てにはお父さんの働き過ぎも問題です。国に対して、働かざるを得ない状況に置かれている子育て真っ最中のお父さん、お母さんが定時で帰れる働き方にしてほしいと訴えてほしい。	在住	60代	区民会議・ 地区協議会

新宿区民会議 中間発表会 第1部 ご意見カード集計表 (分科会全体に関する意見)

		ステータス
--	--	-------

番号	内容	関係	年齢	所属
1	今後の貴重な意見なので、ぜひ区は参考にしてほしい。	在住	60代	区民会議
2	今回の中間発表会を聞いて、疲れ気味だったが、気を取り直しました。	在住	60代	区民会議・ 地区協議会
3	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 良い点 改善点 </div> 受身だけでないこと → もっともっと攻勢的でよいと思う 広いスケール → もっともっと広く 長いスケール → 10年、20年～100年、200年のスケールで 他者の立場尊重 → もっともっと	在住	50代	区民会議
4	たくさんの方が集まって良かった。6月の全体会では、もっと広い会場で開催しましょう。	在住	40代	区民会議
5	10年前につくったマスタープランで、実現していないものをリストアップしてみるべき 各分科会で重複しているキーワードごとに整理が必要			

中間発表会 第2部区民交流会 第1分科会意見・提案カード集計表

所属	内容	性別	子どもとの関わり
地区協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の整備 ・安全の問題、小学校への警官の配備など ・元気な高齢者を利用、ボランティアではなくプロとして ・防犯カメラの設置を ・10年先ではダメ、安全は今すぐ ・ソフトが大事 	女	小学生の保護者
第6分科会	・ベビーカーでの行動範囲内の支援システムについて、具体的展開をお願いしたい。(大変良いニーズだと思えます。)	男	青少年の保護者
第6分科会	<ul style="list-style-type: none"> ・区内の教育費補助受給世帯の状況 ・小中一貫教育に対する見解 ・私立小中学校の就学世帯の教育費、ダブルOUT COME 私立 	女	乳幼児の保護者

	・区立小学校の学級崩壊は顕著なのか		
第6分科会・ 地区協議会	・発表の流れが、とても良かった 特に、ホップ・ステップ・ジャンプの提案や子育てに携わる人の 実感を伝えたことや青少年の問題に触れたこと	女	小・中・青の保護者
第5分科会・ 消費者団体 連絡会	BSE牛肉の可能性のある輸入肉を学校給食で子どもたちが食べた 時に、10年後にどうなるか心配です。区役所、区議会に要望して いるが、子どもを持っている方々も一緒に要望しましょう	女	学校給食
第3分科会・ 地区協議会	・育児、教育等、細やかな取り組み方はすばらしいが、その前の子 育てできる場所の確保も大切 ・低所得者は財政支援が充実していないと、新宿区では住めない。 (区民住宅等への家賃助成) ・若い世代が新宿区に戻ってきてほしい→10年後の区財政の確保 にもつながる	女	青少年の保護者
第5分科会	・学校図書館の充実 ・専任の司書を置いてほしい ・在庫の共有化 ・公共図書館との連携	—	—
第2分科会	・両親の教育の制度づくり→町会、地域社会 ・学校教育の制度で、強制的に子どもの団体生活をさせる ・公園の茶屋について（安全・安心、地域再生→子どもも大人も楽 しめる公園になりそう）	男	祖父
第4分科会	・茶屋に通じるものがある。ぜひ、コミュニティ形成に協力していきま しょう。	男	関わりなし
第2分科会	・20人学級、30人学級で子どもの個性をつぶさない、落ちこぼれの	女	—
第3分科会	・問題の根底が少し見えてきた。ありがとうございます。学校教育に は障がいのある子どもを受け入れるゆとりはないのが現状だが、 文科省、都教委は障がい児の副籍など、今後進めていく方針です。 すべてを学校に頼ってはいけませんので、地域のコミュニティの 中に障がい児も自然に入って、関われる居場所が必要と感じる。	女	小学生の保護者 (障がい児と健常 児)
第3分科会・ 地区協議会	・ユビキタスのシステムについて	男	小・中の保護者
第3分科会	・町会、地区協議会、育成会、スポーツ会、PTA等の団体の重なる 部分を整理してほしい。教育の基本は家庭にあり。	男	—
第3分科会	・子ども、母親、青少年、高齢者が一緒になる施設をつくる(学校の 空き教室利用、異世代交流の場) → 例として、四谷ひろば	男	—
その他	・学童保育について(定員、利用する子どもや親の現状、民営化等)	女	青少年の保護者
第2分科会	・働きやすくする(残業せずに帰宅する)ことを国の施策として要望す	女	青少年の保護者
区民会議委員	・学校選択制とコミュニティのあり方 → 親と地域の関わり方が薄 くなるのでは ・児童福祉	女	—

